



自ら学び、豊かな心をもって、たくましく生きる児童の育成

暑さ対策をして体調を整えましょう。

梅雨明けが待たれるこの頃ですが、気温30度をこえる日が続いており、熱中症を予防しながら過ごすことが大切です。学校では、昼休みの過ごし方など、熱中症対策として暑さ指数(WBGT)をもとにした判断を行い、注意を呼びかけています。

昼休み前の校内放送では、保健室の下之菌先生が外遊びの禁止、または適度な休憩や水分補給をしながらの遊び等について事前にお知らせをしています。

児童の下校時の暑さについても心配なところですが、帰りの会では担任から、帽子を着用すること、水分補給をしてから帰ること等について指導しています。ご家庭でも暑さ対策について話題にしてご指導ください。

読書のすすめ（図書室の取組）

図書室には図書館サポーターの鳥越先生がいらっしゃって、水曜日から金曜日まで、図書室でいろいろなお世話をしてくださっています。6月から7月にかけては、子ども達の読書への関心が広がるような読書推進のイベントがありました。

イベントには富吉小にある弥五郎班（異学年の生活班）や学年部で取り組みます。月ごとにキーワードを指定して、そのキーワードが出てくる本を借りたり読んだりした時に、花びらを貼って、花を大きく開花させるというものです。6月は「あじさい」を開花させ、7月は「ひまわり」にとりこんでいきます。読書好きの児童が育ってほしいと思います。



富吉小読み聞かせボランティア「やまぼと」

月に2回ほど、木曜日の朝の時間に読み聞かせをしていただいています。児童は朝の読み聞かせを楽しみにしています。ありがとうございます。

- 中元美智子さん ○下徳和代さん ○別府洋子さん
- 鶴戸西雪子さん ○別府恵子さん ○上原浩一さん
- 新美潤子さん

楽しい水泳学習

連日の暑さではありますが、今年の水泳学習（プールの学習）が効率よく進められています。小学校で初めてのプールを経験する1年生をはじめ全校児童が楽しく学習しています。水慣れが怖がらずにできるようになると、浮いたり泳いだりの学習へと進みます。「プールが楽しかった」「昨年よりも泳げるようになったよ」という子どもたちの声がたくさん聞こえてきます。保護者の皆様、毎日の健康観察や水着の準備など、ありがとうございます。



自己肯定感を高めるには・・・

自己肯定感を高める（育てる）には、自分自身で心がけること、周囲の人に手助けしてもらうことがあるようです。

まずは、自分で心がけることからです。

- ① 自分のよいところを見つける。
- ② 小さな目標を達成する。
- ③ 自分の成功経験（うまくいったこと）を振り返る。
- ④ 自分を大切にする。（自分をねぎらう言葉を言葉にする）
- ⑤ ネガティブなことや人から距離をとる。
- ⑥ 周囲の人を支える。

このことを、子ども達に求めるのはなかなか難しいですが、今年度、富吉小ではSWPBS(ポジティブな行動支援)を進めています。学校全体で児童が自分に自身をもって、よさをのびしていけるように、職員全体で支援を進めていきます。

では、周囲の人はどうのように手助け（支援）をしていけばよいのでしょうか。（次号へ）

◇◇行事予定◇◇

- 7月10日 非行防止教室
- 16日 夏休み図書貸し出し
- 22日 終業式（給食あり）
- 23日～8月25日 夏休み
- 8月1日 登校日
- 26日 2学期始業式（給食あり）



【富吉小学校ホームページはこちら】